

国立保健医療科学院保健師研修派遣候補者選考委員会選考要領

1 選考方法

派遣候補者については、国立保健医療科学院保健師研修派遣実施要綱（以下「要綱」という）第6条に定める派遣候補者選考委員会（以下「選考委員会」という）において、要綱第7条を基に書類選考を実施する。

2 選考指針

要綱第1条の目的を十分理解し、研修受講内容を地域保健福祉活動の実践に活かし保健師のリーダーとなるべき資質をもった者を選考する。

3 採点方法

（1）「専門課程Ⅲ 地域保健福祉専攻科」派遣候補者の選考

- ① 公衆衛生に係る広い視野と見識を習得し、専門職である保健師として指導的役割を果たすことが期待できる者を選考する
- ② 表1の配点基準に基づき、選考委員の採点により選考する。委員1名につき10点満点とし、委員のうち1名でも4点未満があった場合は派遣候補者としない。委員の合計点数の高い者を派遣候補者に決定する。ただし1名しか推薦がない場合は、選考委員の採点に4点未満がなければ派遣候補者に決定する。

表1 配点基準

選考書類	配点	評価項目及び評価の視点
・専門課程Ⅲ 地域保健福祉専攻科研修推薦書（様式第1号）	5点	■地域診断と健康課題解決に向けた取組み ・地域診断に基づいた、健康課題に対する活動が実践されているか。 ■地区組織と連携した活動 ・地区組織と協働できているか ・地区組織のメンバー自らが健康の保持増進のために行動できるよう働きかけているか ■リーダーシップ、指導力等 ・質の高い保健福祉活動推進のために、リーダーシップを発揮しているか ・後輩のモデルとなるような保健師活動を実践し、適切な助言指導ができているか ■受講後の活動 ・受講内容を後輩保健師に伝達するとともに、保健師人材育成や保健福祉施策立案への参画が期待できるか ・研修で得た知識や技術を活用し、地域保健福祉活動の向上のために指導的役割を果たすことが期待できるか ■学会発表歴
・志望調書（様式第2号）	5点	■志望動機、学びたいこと ・志望理由や学びたいことが明確に書かれており、意欲が感じられるか ■受講後どのように活かすか ・公衆衛生看護管理論や地域保健活動論、人材育成方法論など履修した科目を、受講後どのように活かしたいかについて具体的に書かれているか
合計点数	10点	

(2) 「公衆衛生看護研修（中堅期）」派遣候補者の選考

- ① 保健師の実務リーダーとしての役割を担い、地域の第一線で質の高い保健活動を推進することが期待できる者を選考する。
- ② 表 2 の配点基準に基づき、選考委員の採点により選考する。委員 1 名につき 10 点満点とし採点する。ただし、選考委員のうち 1 名でも 4 点未満があった場合は派遣候補者とししない。委員の合計点数の高い者を派遣候補者に決定する。ただし 1 名しか推薦がない場合は、選考委員の採点に 4 点未満がなければ派遣候補者に決定する。

表 2 配点基準

選考書類	配点	評価項目及び評価の視点
・公衆衛生看護研修 （中堅期）派遣推薦書 （様式第 4 号）	5 点	<ul style="list-style-type: none">■ 地区診断と健康課題解決に向けた取組み・地域診断に基づいた、健康課題に対する活動が実践されているか■ リーダーシップ・保健師の実務リーダーとして期待される役割を果たし、より質の高い保健活動推進のためにリーダーシップを発揮しているか■ 受講後の活動・受講後、地域の健康課題解決のための地域ケアシステムの構築をはじめ、理論と実践をつなげた質の高い保健師活動の推進が期待できるか・受講後、受講内容を後輩保健師に伝達し地域保健福祉活動の向上をめざした活動を推進することが期待できるか
・志望調書 （様式第 2 号）	5 点	<ul style="list-style-type: none">■ 志望動機、学びたいこと・志望理由や学びたいことが明確に書かれており、意欲が感じられるか■ 受講後どのように活かすか・現在明らかになっている地域の健康課題解決のため、地域ケアシステムの構築をはじめ受講内容をどのように活かしたのかについて具体的に書かれているか
合計点数	10 点	

(3) 「公衆衛生看護研修（管理期）」派遣候補者の選考

- ① 管理期保健師として、公衆衛生看護管理の概念を踏まえ、求められる役割を果たすことが期待できる者を選考する。
- ② 表 3 の配点基準に基づき、選考委員の採点により選考する。委員 1 名につき 10 点満点とし採点する。ただし、選考委員のうち 1 名でも 4 点未満があった場合は派遣候補者とししない。委員の合計点数の高い者を派遣候補者に決定する。ただし 1 名しか推薦がない場合は、選考委員の採点に 4 点未満がなければ派遣候補者に決定する。

表 3 配点基準

選考書類	配点	評価項目及び評価の視点
・公衆衛生看護研修 (管理期) 派遣推薦書 (様式第 5 号)	5 点	<p>■管理期保健師としての取り組み</p> <p>・社会情勢や施策の動向を理解し、自組織において管理期保健師としての役割を実践できているか</p> <p>■リーダーシップ</p> <p>・管理期保健師として期待される役割を果たし、地域保健活動推進のための意思決定、リーダーシップ、マネジメントを発揮しているか</p> <p>■受講後の活動</p> <p>・受講後、管理期保健師として、公衆衛生看護活動推進のため理論と実践をつなげた効果的な公衆衛生看護活動の推進が期待できるか</p> <p>・受講後、受講内容を後輩や管理期保健師に伝達し地域保健活動の向上をめざした活動を推進することが期待できるか</p>
・志望調書 (様式第 2 号)	5 点	<p>■志望動機、学びたいこと</p> <p>・志望理由や学びたいことが明確に書かれており、意欲が感じられるか</p> <p>■受講後どのように活かすか</p> <p>・管理期保健師として自組織における地域保健活動や人材育成等に受講内容をどのように活かしたいかが具体的に書かれているか</p>
合計点数	10 点	

(4) 「公衆衛生看護研修（統括保健師）」派遣候補者の選考

- ① 保健師の統括的な役割を担い、保健師の保健活動を組織横断的に総合調整し、効果的かつ効率的な公衆衛生看護活動を推進することが期待できる者を選考する。
- ② 表 4 の配点基準に基づき、選考委員の採点により選考する。委員 1 名につき 10 点満点とし採点する。ただし、選考委員のうち 1 名でも 4 点未満があった場合は派遣候補者とししない。委員の合計点数の高い者を派遣候補者に決定する。ただし 1 名しか推薦がない場合は、選考委員の採点に 4 点未満がなければ派遣候補者に決定する。

表 4 配点基準

選考書類	配点	評価項目及び評価の視点
・公衆衛生看護研修 (統括保健師) 派遣推薦書 (様式第 6 号)	5 点	<p>■保健師の保健活動推進に向けた取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会情勢や施策の動向を理解し、組織横断的な活動に対する必要性を理解されているか <p>■リーダーシップ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健師活動の統括として期待される役割を果たし、自組織における公衆衛生看護活動推進のためにリーダーシップを発揮しているか <p>■受講後の活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受講後、公衆衛生看護活動推進のための他組織との連絡・調整をはじめ、理論と実践をつなげた効果的効率的な公衆衛生看護活動の推進が期待できるか ・受講後、受講内容を管理職保健師に伝達し大阪市の公衆衛生看護活動の向上をめざした活動を推進することが期待できるか
・志望調書 (様式第 2 号)	5 点	<p>■志望動機、学びたいこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・志望理由や学びたいことが明確に書かれており、意欲が感じられるか <p>■受講後どのように活かすか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健師の保健活動を推進するため、他組織との連携・調整、ネットワークの確立をはじめ受講内容をどのように活かしたかについて具体的に書かれているか
合計点数	10 点	

4 その他

この要領に定めのない事項については、選考委員会において協議する。

附 則

この要領は平成 28 年 1 月 14 日から施行する。

この要領は平成 29 年 2 月 8 日から施行する。

この要領は平成 31 年 4 月 1 日から施行する。

この要領は令和元年 8 月 1 日から施行する。

この要領は令和 7 年 8 月 1 日から施行する。